

瑞穂市社協だより



社会福祉法人
瑞穂市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

あいの愛

地域交流会 テーマ ~ Smile みんなで Revolution ~

No. 101

2020.4(R2)

すみれフェスティバル

2020

2020

雨天決行

5/24

日

時間 10:00 ▶ 14:00

会場 福祉作業所すみれの家

入場料 無料 (瑞穂市古橋 1635 番地 1)

ミナモが
来るよ!



© 岐阜県 清流の国ぎふ・ミナモ
#0888



子どもの遊びブース

- スーパー ボール すくい
- 輪投げ
- 枝や廃材を使った木の制作コーナー



ステージイベント
10:00~
飲食・販売コーナー
パウンドケーキ人気投票

Link-up みずほダンス
すみれの家 ダンス他

おいしい食べ物
いっぱい



主催 / 社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会 福祉作業所すみれの家
後援 / 瑞穂市

●路上駐車は近隣の方のご迷惑となりますので、必ず駐車場をご利用ください。●駐車場は限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

●会場内、及び駐車場で発生した事故・盗難・忘れ物などについて、主催者・参加者・会場は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

瑞穂市マスコットキャラクター かきりん



中小サロン

地域の中で「共に生きる力」を育む ～中小学校の実践より～

中小学校では例年、6年生が総合的な学習の時間で福祉について学んでいます。その中で、児童が地域のふれあい・いきいきサロンなどへ訪問して、地域のかたと交流をしてきました。今年度は、「もっと地域のかたとつながりたい」「児童が地域のために何か役立つことができないか」との思いから、地域の高齢者に中小学校へ来ていただこうと「中小サロン」の計画が始まりました。

6年生34人による、1年をかけたビッグプロジェクトです。

まずは、支え合いのまちづくりや地域の居場所のこと、高齢者のこと等を学びました。



福祉って何？ 支え合いのまちって？

学習&準備



親子で高齢者疑似体験



認知症キッズサポーター養成講座



車いすの人にも来てもらえるかな？



認知症カフェでつどいの場を体感

学んだ事をもとに、「楽しんでもらうためには、どんなプログラムにしよう？」「上手にコミュニケーションをとれるかな？」「高齢者に来てもらうために、学校の設備は問題ない？」等と考え、準備を進めました。

多くの人に来てもらえるように、地域へ出向いてPRもしました。



PRの仕方をみんなで考えました



皆さん、ぜひ来てくださいね！

6年生の学習の裏では…

中小校区4地区の自治会長さん、民生委員さん、巣南地区的主任児童委員さんを始め、日頃地域のサロンを運営しているボランティアのかたが、子どもたちのプランを実現させるために協議を重ね、各地区で奔走してくださいました。





1月15日 中小サロン当日

たくさんの笑顔とつながりが生まれました!

70名近い地域のかたにご参加いただき、児童が考えたレクリエーションやティータイムで交流を深めました。



★★★ 中小サロンを終えて ★★★

<6年生のひとこと>

- ・昔の中小の様子や地域のことを聞くことができた。
- ・友達になれたように楽しく交流できた。
- ・サロンは助け合いのつながりを作る場なので、いろいろな人と知り合いになれて良かった。

<参加者のひとこと>

- ・遊んだりあしゃべりしたり、お友達のようにしてくれて嬉しかった。
- ・世代を超えた人ととのふれあいの大切さを実感した。
- ・久しぶりに笑うことができた。熱心に話を聞いてくれて嬉しかった。
- ・最近は、学童と近所の高齢者が話すことも少なくなってしまった。昔を思い出して皆のもてなしに感謝しています。

参加された皆さんには、子どもたちのがんばりを温かく見守ると同時に、頼もしさを感じる機会となったようです。また、子どもたちは、地域のかたのたくさんの笑顔に触れ、自分たちも地域社会の一員として役立つことができることに気付き、大きな自信となりました。中小学校と地域が一丸となって成功させた「中小サロン」の取り組みが、中校区の「支え合いのまちづくり」の大きな一歩となることを期待しています。

ボランティア登録者数 <<R 2.3.1現在>>
団体 91団体 1,184名
個人 119名 災害 29名 合計 1,332名

ボランティアに関するお問合せ・ご相談は、
瑞穂市ボランティアセンターへ
(TEL 327-8610)

地域に広がる支え合い

～令和元年度の取り組み～



瑞穂市では、市全域と各小学校区において、支え合いのまちづくりを進めています。

同じ支え合いの取り組みですが、各校区ではそれぞれの地域の特性や状況を踏まえ、工夫を凝らしながら取り組んでいます。

今回は、令和元年度のそれぞれの取り組みを紹介します。

市全域

～話し合いを通して支え合えるまちへ～

市内全体の福祉課題を検討する瑞穂市地域支え合い推進会議（第1層協議体）では、今年度高齢者の外出支援対策について協議を行いました。昨年度実施された外出支援対策マーケティング事業の調査結果においても、市内在住の高齢のかたの外出手段は自家用車の利用が中心であり、運転できる今は困っていないものの、免許返納後に不安を訴える声が多くありました。瑞穂市地域支え合い推進会議では市内のこういった状況を踏まえ、買い物、通院などの外出支援対策について、今年度4回の協議を行い活発な協議を重ねてきました。まとめとして市長へ外出支援対策に関する提言書の提出が行われ、今年度の活動の集大成となりました。

他に全国レベルの研修として1月25日～26日に埼玉県狭山市で開催されました第13回全国校区・小地域福祉活動サミットinさやまへ瑞穂市民の皆さんと参加しました。全国の地域福祉に関わる活動者のかたが1000人以上参加のもと、テーマとして「〇〇から始めよう！1000人の一歩」が掲げられ、様々なテーマの分科会・交流会が行われました。

本サミットでは活動者同士の意見交換に重点が置かれ、全国の実践者のかたと直接本音で語り合い、新たなつながりをつくることができました。今回の参加者のかたを中心としてサミットの熱気が市内にも広がり、支え合いのまちづくりが進んでいくことを期待します。

※SCのひとこと

市内にはさまざまな課題がありますが、皆さんで話し合った内容のなかに課題解決のヒントがあります。お互いに支え合えるまちをともに作っていきましょう。



推進会議のようす

生津

～住民の皆さんに知っていたくために～

支え合いのまちづくりを進めるにあたり、生津校区では、「まずは、住民の皆さんに知っていたくことが大切」と、昨年度は周知活動を重点的に行いました。生津校区で行われるイベントでの周知活動、各自治会での住民さんが集まる機会での説明会を実施しました。

また、11月6日に視察研修を実施、18名で各務原市の八木山地区を訪問しました。八木山地区社協では、ささえあいの家（戸建て住宅）を拠点として、支え合い活動を展開しています。支え合いの家立ち上げ時の修繕作業はボランティアのかたで行い、備品は寄付により賄われ、常駐する当番は名乗り出てくれた人たちで分担して運営されているとのことでした。「ささえあいの家」は、ほっこりできて居心地は最高♥生津にも、皆が自然に集まる居心地の良い拠点があると活動の選択肢が広がりそうですね。



SCのひとこと

「支え合いのまちづくり」は、高齢のかたのみならず、すべての住民さんを対象とした取り組みです。誰もが安心して暮らせるまちを、力を合わせて築いていきましょう。



ささえあいの家で

※SC…生活支援コーディネーター（地域支え合い推進委員）

地域において生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネートを行う。

2020(令和2年)4月号 あい♥愛

～本田校区の地域力を高めるために～

本田校区では、本田校区自治連合会（平成31年3月設立）が中心となり、「支え合いのまちづくり」を進めています。令和元年度は、自治会回覧や説明会によるPRとサポーターさんの募集、視察研修、住民勉強会を実施しました。

視察研修では、9月7日に28名で可児市と美濃加茂市を訪問しました。午前は、10を超えるふれあい・自立支援の事業を展開しておられる可児市若葉台高齢福祉連合会のかたがたに、立ち上げのポイントや継続のコツなどお話をいただきました。経験に基づく理論には説得力があります。お話の後にはグループに分かれて、質問したり意見を交わしたり、にぎやかな時間を過ごしました。午後は、美濃加茂市古井地区多文化共生推進座談会の取り組みについてお話をいただきました。取り組みが急がれる支え合い、そして今後重要な多文化共生の双方について学ぶことができ、とても有意義な1日となりました。

住民勉強会は、12月15日に、「いつまでも安心して暮らしていくために」をテーマに実施し、43名のかたにご参加いただきました。

今年度も、オール本田、力を合わせて取り組んでいきましょう。



住民勉強会のようす



SCのひとこと

本田校区では、住民さんによるさまざまな活動が行われています。それらをはじめとする地域のお宝（資源）や住民さんの想いを大切に、ともに取り組ませていただければと思っています。

～いろんな立場でざっくばらんに話し合う～

穂積校区の住民で構成するわくわく活動委員会福祉小委員会が中心となって、「誰もが安心して暮らせる地域」を目指し、日々取り組んでいます。

今年度は、先進地の視察と今まで開催した2回の住民座談会の結果を踏まえ、今後の進めかたについてざっくばらんに意見を出し合うガヤガヤ会議を行いました。

先進地の視察では、地域住民の皆さんで構成される各務原市の八木山地区社協と岐阜市社協芥見東支部を訪問しました。それぞれささえあいの家、みどりっこハウスという拠点で、生活支援活動をはじめ、3世代ふれあい活動、おしゃべり会、将棋・麻雀・囲碁の会、パソコン教室等、楽しみながら地域の人々つながる活動を展開していました。

住民座談会や先進地の視察を踏まえ、今後の進めかたを考える中で、まずは「子どもの見守り活動」について検討することとなりました。活動者の皆さんをはじめ見守り活動の関係者にも参加いただき、見守り活動協力者を増やすための方法を検討しています。

まずは、できることから始めていき、少しづつでも穂積校区全体に広がっていくように、安心して暮らせる地域を目指して引き続き取り組んでいきます。



視察研修のようす



ガヤガヤ会議のようす



SCのひとこと

ガヤガヤ会議では、皆で穂積校区をもっと暮らしやすくできたらという気持ちをひとつにして、ざっくばらんに話し合い、その中でいろんなアイデアが出てきました。今は福祉小委員会を中心に小さな座談会を行っていますが、今後も関係する皆さんと協力し合いながら、少しづつでも前に進んでいけたらと思います。



牛牧

～地域での居場所作りに向けて～

牛牧校区は、自治会連合会（牛牧友愛会）の福祉部会が中心となり、支え合いの地域づくりに向けて、日々取り組んでいます。

地域住民さんを対象に、9月は大垣市の宇留生地区社会福祉推進協議会の会長 大倉 裕一氏をお招きし、生活支援の講演会を開催、10月は各務原市の緑苑地区を訪問し、地域の居場所を実際に見学させていただきました。

2月22日には、「誰もが安心して暮らせる地域づくり～あなたに居場所はありますか～」をテーマに、第2回牛牧校区地域支え合い推進会議を開催、80名のかたにご参加いただきました。牛牧校区における様々な居場所を紹介した後、各々が参加している居場所、あつたらいいなと思う居場所を書き出し、最後は、居場所作りのために各々ができるることを考えていただく時間を設けました。

参加者のかたからは、「集まりがある時は、友達を誘って参加したい」、「公民館を活用したい」、「地域の居場所作りに関わり、盛り上げていきたい」等の発表がありました。ぜひ、自分の地域でできることから取り組んでいただければと思います。

十九条では、“地域のかたが気軽に集える場を作りたい”という思いから、牛牧北部防災コミュニティセンターで毎月1回カフェを開催することとなりました。企画、準備、当日の運営等、住民さん自身で考え、実施しました。

初回は2月4日に開催、予想よりもたくさんのかたにあ越しに大盛況でした。用意していた材料が途中で足りなくなりましたが、お客様でお越しいただいた住民さんが買いに走ってくださり、皆さんの連携プレイで無事乗り切ることができました。親子連れのかたも何組かお越しいただき、普段は関わりがない高齢者のかたと子どもさん、ママさんがあ話する様子も見られ、とても微笑ましい光景でした。地域の居場所として、ぜひこれから定着していくといいですね。



カフェのようす

SCのひとこと

居場所への参加は、自身の介護予防になると同時に、「支え合いの地域づくり」にも、とても重要な役割を果たしています。ぜひ、現在参加されている居場所やつながりを大切にしてくださいね。

居場所作りにお困りのことがあれば、社協にお気軽にご相談ください。



西

～誰もが安心して暮らせるまちづくりに向けて～

12月4日、老人福祉センターにおいて『西校区支え合い大作戦』と題し、自治会長、新旧民生委員の皆さんと一緒に、西校区の現在の状況から今後に起こりうる様々な課題等について、勉強会を行いました。ご近所付き合いの大切さや社会参加と介護予防のつながり等、普段の生活の中ではあまり気付かない話題について、ワイワイガヤガヤと意見を出し合いました。

ご近所に住んでいても今までお話しする機会がなかったかたとも、このような場で顔見知りになるきっかけができました。

今後もこのような話し合いの場を持ちながら、安心して暮らしていく西校区になるよう、住民の皆さんとの声を大切にていきたいと考えています。



SCのひとこと

隣近所の温かさ、住み心地の良さを残しながら、新たなつながりも築いていくといいですね。



勉強会のようす

福祉作業所（多機能型）とは、障がい者総合支援法に規定されている主に通所による就労や生活上の支援を行う障がい福祉サービス事業所です。



テーブルマナーを学びました。

1月17日、新年会で岐阜市の長良天神神社にお参りをし、レストラン薔薇館にてテーブルマナーの勉強をしてきました。年末から作業に追われる日々が続いていましたが、男性は全員正装で、女性もうんとあしゃれをし、久々の外出を楽しみました。



体験学習に行きました!!



1月30日に、岐阜市の乙津寺(あっしんじ)に体験学習(新年会)に行きました。風は冷たかったですですが、幸いにも天気に恵まれ、暖かい日差しの中出掛けることができました。あんず園でおいしいご飯も食べることができ、とてもいい思い出ができました。

地域包括支援センターだより

瑞穂市別府1283番地（総合センター1階）TEL 327-4118



介護予防カフェで健康づくり くつろぎカフェに行こう！

「くつろぎカフェ」という介護予防カフェを市内4か所で開催しています。
いつまでも元気で暮らせるよう、しゃべって動いて心も身体も健康に！
気軽に集まって健康づくりをしませんか？

場 所	古橋北公民館	駅西会館	本田コミュニティセンター	牛牧南部コミュニティセンター
開催日	第2火曜日	第2木曜日	第3水曜日	第4木曜日
時 間	9時30分～11時30分（予約不要）			
内 容	健康体操、認知症予防レクリエーション、ほっとひと息ティータイムなど			
参加費	100円			
対象者	市内在住のかたなどなたでも参加可能			
令和 2年	4月	14日（火）	9日（木）	15日（水）
	5月	12日（火）	14日（木）	20日（水）
	6月	9日（火）	11日（木）	17日（水）
	7月	14日（火）	9日（木）	15日（水）
	8月	11日（火）	13日（木）	19日（水）
	9月	8日（火）	10日（木）	16日（水）
	10月	13日（火）	8日（木）	21日（水）
	11月	10日（火）	12日（木）	18日（水）
	12月	8日（火）	10日（木）	16日（水）
令和 3年	1月	12日（火）	14日（木）	20日（水）
	2月	9日（火）	11日（木・祝）	17日（水）
	3月	9日（火）	11日（木）	17日（水）

※台風や大雪、感染症拡大防止等で、当日に連絡・予告なく開催を見合
わせることがあります。開催については、下記までお問合せください。

※くつろぎカフェうえるかむポイントが始まります。くわしい内容は、
裏表紙に掲載しています。

初めてのかたも、
スタッフが案内しま
すので、ぜひ遊びに
来てください。



瑞穂市マスコットキャラクター
かきりん

令和2年度 市民のための認知症勉強会 認知症サポーター養成講座開催のお知らせ

- 会 場：瑞穂市総合センター1階 地域福祉ルーム
- 開催日：5月23日（土）
- 時 間：13時30分～15時（受付：13時15分～）

認知症について正しく
理解し、認知症の人やそ
の家族を温かく見守り、
支援するサポーターにな
りませんか？



【参加申込み・お問合せ先】
瑞穂市地域包括支援センター TEL 327-4118 FAX 327-5304

インフォメーション

～ Information ～

日本初?
大学がサロン

ふれあい・いきいきサロン 「asahi」参加者募集!

世代を超えた『学び』と『ふれあい』をキーワードに、健康に関するミニ講座や趣味の活動を行いながら、皆さんの健康づくりに役立てる拠点にしたいと思っています。

年代やお住まいの地域に関わらず、どなたでもご参加できます。

私たちは朝日大学看護学科の教員と学生のグループです。



【日 時】4月25日（土）10時～12時30分
(年10回開催予定)

【場 所】朝日大学 6号館 4階 6401教室
JR穂積駅から無料スクールバスで5分
(誰でも利用できます)



【参加費】100円（1回）

【主催・お問合せ先】

朝日大学 保健医療学部看護学科老年看護学（岡村）
TEL 329-1241

メール kokamura@alice.asahi-u.ac.jp

【協 力】瑞穂市社会福祉協議会 地域福祉課

申込み・お問合せ先
瑞穂市社会福祉協議会
TEL 327-8610/FAX 327-5323
メール chiiki@mizuho-shakyo.org

メールはこちら↓



ホリパパサロン参加者募集

「ホリデーパパサロン」の略称です。
お休みの日にお子さんと一緒に遊ぶ時間をつくってみませんか？



- ▼内 容 「元気いっぱい！
～ふれあい遊び～」
- ▼先 生 「中部学院大学 子ども家庭
支援センター ラ・ルーラ」
- ▼日 時 5月16日（土）
10時～12時
※親子ふれあい遊びは10時30分～
- ▼会 場 牛牧北部防災コミュニティセンター集会室
(十九条413-1)
- ▼対 象 市内在住の0歳～3歳11ヶ月までの子
さんとお父さん（お母さん、祖父母の参
加也可）
- ▼定 員 25組の親子（先着順）
- ▼参加費 1人50円
- ▼託 児 乳児、小学生以下の兄弟を託児
- ▼申込み 4月1日（水）より受付開始。
5月8日（金）までにお申込みください。
- ▼当日の連絡先 080-6923-6501
- ◆当事業は、赤い羽根共同募金の配分金により開催します。
※申込みで得た個人情報は、当事業の運営管理の目的にのみ
使用します。

善意のご寄附ありがとうございました

（順不同・敬称略）

匿名（1月16日）	10,000円
農事組合法人巣南営農組合	もち米150kg
匿名（1月8日）	スナック菓子3点
	ゼリー5点・ジュース2点
有つちや	ヨーグルト450点
	キウイ120個・バナナ200本
照明寺	洋菓子8点・和菓子2点・駄菓子22点
(令和元年12月12日～令和2年1月23日)	

広告募集

会社、施設を社協だよりでPRしませんか？

サイズ たて55ミリ×よこ85ミリ

掲載料 1枚あたり7,000円
(本会賛助会員様は5,000円)

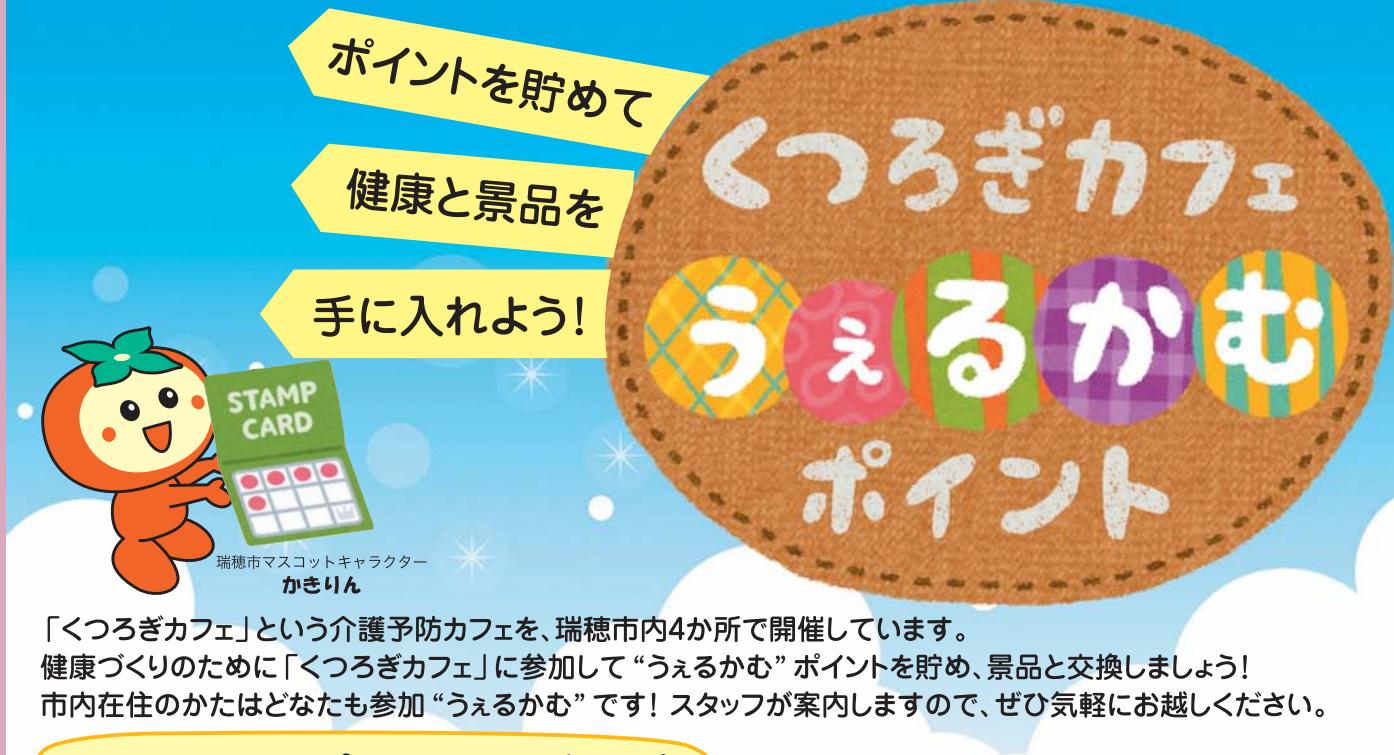
詳しくは、本会までお問い合わせください。

令和元年度 赤い羽根共同募金額の訂正

令和元年10月1日から12月31日まで実施しました共同募金運動に多くの善意をお寄せいただき、ありがとうございました。2月号に掲載させていただきました募金額に誤りがございましたので、下記の通りお詫びとともに訂正させていただきます。

募金総額	【誤】7,564,391円	【正】7,504,391円
自治会	【誤】6,691,231円	【正】6,631,231円





うえるかむポイントの貯め方

ステップ①

4か所のくつろぎカフェ会場か社会福祉協議会でポイントカードをもらおう

ステップ②

くつろぎカフェに参加して、ポイントカードにスタンプを貯めよう

ステップ③

スタンプポイントが4個貯まるごとに、その場で景品と交換！

※会場や開催日時などの詳細は8ページをご覧ください

あい♥愛マーケットのおしらせ

あい♥愛マーケットとは？

ボランティアほづみ、福祉作業所豊住園、福祉作業所すみれの家の“手作り製品”を販売しています。

場所 瑞穂市総合センター 1階ロビー

時間 豊住園・すみれの家 12時30分～14時
ボランティアほづみ 12時30分～14時30分



◀ボランティアほづみ
牛乳パックの椅子

▶豊住園
かきりんクッキー



◀すみれの家
クッキー (ココナッツ・くるみ・ココア・季節の品)

令和2年度 開催予定日

[基本第2・4木曜日]

4月	9日	23日
5月	14日	28日
6月	11日	25日
7月	9日	お休み
8月	お休み	お休み
9月	10日	24日
10月	8日	お休み
11月	12日	26日
12月	10日*	24日*
1月	14日	28日
2月	お休み	25日
3月	11日*	25日*

*12/10、12/24、3/11、3/25は、ボランティアほづみはお休みです。

(令和2年2月現在)

都合により変更になる場合があります。
市の広報カレンダーでご確認ください。

社協だより あい♥愛は、皆さまからいただいてあります社会福祉協議会費により発行しています。



地球に優しい植物油を使用した
インキで印刷されています。

2020(令和2年)4月号 あい♥愛